**令和６年度第３回運営推進会議議事録**

日　　　時：　令和６年９月２６日（木） 15:00～16:15

会　　　場：　グループホーム萌　レクリエーション室

出　席　者：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 利用者家族 | 2名 | 斐川高齢者あんしん支援ｾﾝﾀｰ様 | 1名 |
| 地域住民の代表 | 6名 | 元ご家族 | 1名 |
| 欠席 | 2名 | その他（ホーム長・専務・職員） | 4名 |

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

1. **はじめに**

・新任挨拶ならびに今後の組織体制

**２．当施設で行っていること**

・パーソンセンタードケアから見る当施設の行っていること

・今後の企画・行事予定

**３．研修の実施**

・職員研修～身体拘束防止研修～

・職員研修～実践リーダー研修～

（あんしん支援センター様のご意見）

　・夏場が非常に猛暑でしたが、体調は皆さんいかがでしたか？

⇒おかげさまで利用者様は体調が安定されていました。ただ、対策として水分摂取量を２０００㎖に

目標にしたことや朝方に経口補水液を飲んでもらうなど、費用は多少かかりますが対応していました。

（地域住民の代表）

・カップケーキご馳走さまでした。身体拘束は私の勤務している児童たちもそうですが、職員がいつも意識できる体制を整えておかないといけないと思っています。

・敬老会はテーマが素晴らしい。（テーマは、利用者さんと一緒に笑おう）

稲刈りは皆さん懐かしく思われたと思います。身体拘束は、四点柵が拘束にあたることは知らなかった。

リーダー研修では、組織のリーダーを作っていくことが重要ですよね。今後は、このような研修を受講して

勉強をして育成していってはどうだろうか。

⇒リーダーについては、現在は風通しの良い組織ということでユニットごとにリーダーは置かないことにしています。ただ、今後検討材料ではあると思います。

・ホームページを見る機会を持つようにしています。たくさんの情報を更新されており、良いと思います。

今回の代表取締役就任の情報が更新されていることは良いですね。

・職員さんと利用者さんとの年齢差があるが、これにはどう対応されているか。工夫はあるか。

⇒工夫はしていませんが、利用者さんが２０．３０代の職員に教えるスタンスで伝えて下さっていることが

ある。

・身体拘束の勉強は、亡くなった母のことを思い出すと「はっ」と気づくことがある。反省ですね。

やはり、基礎を学びなおす研修は必要だなと改めて思いました。

・身体拘束防止の研修会は、とても良いですね。私も職場で身体拘束については様々な対応がある。

考えさせられることはたくさんあるが、私の母が入所していたこちらの施設の細やかな対応に助かっていました

・職員さんの身体拘束防止勉強会の感想は納得しました。必ずあることですね。研修をするのはやはり良いです。

・施設内にいると季節を感じることが少ないですよね。それに対しても萌さんは外での活動も多く稲刈りや自然とのふれあいがたくさんありますね。楽しみもあり、刺激があってよいなといつも思います。